

# 次代へつなぐ

## 県央エリアの中心拠点へ



海老名駅東西一体のまちづくりを促す新たな自由通路の開通のほか西口地区内の道路整備も進み、ついにその全貌をあらわにした海老名駅西口地区。西口中心広場やメインストリート「エビーロード」沿いのプロムナードには和やかな交流とくつろぎの空間を。そこに大型商業施設「ららぽーと海老名（10月29日（木）開業予定）」も加わり、さらなるにぎわいが生まれようとしています。周囲には住宅や各種業務の施設も充実、中央図書館もリニューアルオープン（関連記事10頁11ページ）しました。

これらの諸機能を備えた西口地区が目指しているのは、県央エリアの中心拠点となるまちづくり。次代へつなぐその目標は、今この地から少しずつ形を成し始めています。

待望の「まち開き」を迎えた海老名駅西口地区。商業・業務・住宅地から成るこのまちは新たに「扇町」と命名され、大きく歩みを始めました。その幕開けを告げる西口地区の魅力を紹介します。

### 10日（土）は 記念式典を開催

まち開きを記念し、「海老名駅西口地区まち開き記念式典」を開催します。式典では、えびりにや像の除幕式や道路愛称採用者の表彰、市内5中学校の生徒約250人が参加するプラスバンド演奏のほか、スペシャル音楽ライブも実施します。申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

- ▼日時 10月10日（土）
- 【記念式典】10時～12時（予定）
- 【スペシャル音楽ライブ】14時～15時（予定）①瀧川ありさ ②川畑要（CHEMISTRY）
- ▼会場 西口中心広場
- ▼その他 詳細は市街地整備課 ☎235・9605へお問い合わせください。

### 2つの新しい道路 愛称が決定

愛称は6月に一般公募を行い、応募のあった289通の中から「子どもでも呼びやすく親しみを持つことができる道路愛称」をテーマに選定委員会で審議を行い、「エビーロード」と「そらかぜ通り」に決定しました。両道路は、西口

中心広場とともに、10月26日（月）に供用を開始します。

「エビーロード」は西口中心広場に直結している西口地区のメインストリート。両側には幅10メートルのプロムナードを整備し、まちのシンボルにふさわしい、にぎわいのある憩いの場を提供します。「そらかぜ通り」はバスやタクシー乗降場に直結し、機能を重視した道路となっています。



▲エビーロード ▲そらかぜ通り



▲西口中心広場

### 新たな 自由通路が誕生



▲小田急とJRを結ぶ「駅間部（写真左）」と西口地区に向かう「西口部（写真右）」から成る新自由通路。快適な歩行空間が実現



▲通路屋根の一部分にはステンドグラス調のデザイン  
▲動く歩道を使って快適に移動

新たな自由通路は幅12メートル。通路には動く歩道やミストシャワー、電子看板などの設置のほか、蓄電池付き太陽光発電システムやLED照明を採用し、環境や防災面にも配慮しています。

また、今月から平成28年2月まで、JR海老名駅・小田急海老名駅間の既存自由通路の解体工事を行います。工事に伴い、JR海老名駅東側の既存階段は通行できなくなりますので、ご了承ください。

工事期間中は安全のため、周辺道路を適宜規制します。皆様のご理解とご協力をお願いします。